

## 2027 年度新規採用職員採用 募集要項

### ■募集職種

- 事務系（事務職）※事務職の募集は終了しました。
- 技術系（土木職、電気通信職、機械職、建築職）

### ■募集人数

- 事務系・技術系あわせて60名程度

### ■応募資格

- 応募資格者
    - ・2026年4月1日から2027年3月31日までに、専門学校、短期大学、高等専門学校、大学、大学院を卒業・修了見込みの方
    - ・2023年4月1日から2026年3月31日までに、専門学校、短期大学、高等専門学校、大学、大学院を卒業・修了された方
- ※学部・学科不問です。
- ※ただし、専門学校又は短期大学の方については、修業年限2年以上（1年制を除く）の専門課程等の卒業見込みの方及び卒業者

### ■応募方法・提出書類

- 応募方法
  - ・マイナビホームページ又は、水資源機構ホームページからエントリーしてください。<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/recruit/index.html>
- 提出書類
  - ・エントリーシート：マイナビホームページ又は、水資源機構ホームページから提出してください。
  - ・成績証明書（写）：エントリーシート提出後、別途ご案内します。

### ■選考方法

- 選考方法
  - (1) 総合適性検査（基礎能力検査及び適性検査）(Web)
    - ・エントリーシート提出後、応募者の端末にて実施していただきますので、マイナビ上からご案内します。
  - (2) 個別面接

- ・ Web 方式又は対面方式により選考を実施します。  
※原則として、合格者本人宛にメール等で、結果を通知します。  
※技術系職種については、原則として1回の面接をもって最終合格とします。

---

## ■初任給（基本給）

### 【基本給のみの場合（諸手当を含まない）】

- 大学院卒（既卒者含む）（月給）262,800円
  - 大学卒（既卒者含む）（月給）251,000円
  - 短大・高専・専門校卒（既卒者含む）（月給）239,700円
- ※上記は初任給として支給される最低限の金額です

### 【さいたま市等で勤務した場合の地域手当を加算した例】

- 大学院卒（既卒者含む）（月給）294,336円
- 大学卒（既卒者含む）（月給）281,120円
- 短大・高専・専門校卒（既卒者含む）（月給）268,464円

---

## ■諸手当

- 上記の基本給のほか、別途各種手当（扶養手当、地域手当、広域異動手当、住宅手当、通勤手当、単身赴任手当、時間外勤務手当等）がそれぞれの支給要件に該当した場合に支給されます。

---

## ■昇給

- 年1回（7月）

---

## ■賞与

- 年2回  
・夏・冬 合計 4.65月（2025年度実績）

---

## ■勤務時間

- 本社、支社、局 9:15 ~ 17:45
  - 各事業所 8:45 ~ 17:15
- ※事業所毎に始業・終業時刻は異なる場合があります。

---

## ■勤務地

### 対象エリア(R7.4.1現在)

- 関東地域：  
埼玉県、群馬県、茨城県、千葉県(本社、総合技術センター、6事業所)

※上記のほかに栃木県に出先事務所あり

○中部地域：

愛知県、岐阜県、三重県(中部支社、5事業所)

※上記のほかに長野県に出先事務所あり

○関西地域：

大阪府、京都府、滋賀県、三重県(関西・吉野川支社(淀川本部)、3事業所)

※上記のほかに奈良県、兵庫県に出先事務所あり

○四国地域：

香川県、徳島県(関西・吉野川支社(吉野川本部)、2事業所)

※上記のほかに高知県、愛媛県に出先事務所あり

○九州地域：

福岡県(筑後川局、2事業所)

※上記のほかに大分県、熊本県に出先事務所あり

---

■休日・休暇

○休日

・完全週休2日制(土曜、日曜)、祝日

○休暇

・年次有給休暇、特別休暇(夏季休暇(※)、慶弔休暇等)

※2025年度実績：8日間

---

■福利厚生等

○各種社会保険完備、資格取得支援制度、社宅・家賃補助制度、貸付制度、財形貯蓄制度、育児休業制度、介護休暇制度等

○人財育成の観点から、若手職員を対象としたチューター制度を実施しております。

---

■新規採用実績

○2025年度 69名(男性 53名、女性 16名)

○2024年度 67名(男性 54名、女性 13名)

○2023年度 37名(男性 27名、女性 10名)

---

■主な仕事内容

私たちは水資源の開発・管理を通じて、大都市圏に水を安定的に供給し、洪水の氾濫被害から地域を守っています。水の安定供給、洪水被害の軽減といった業務に対して使命感を持って働ける方、「水のプロ集団」として一緒に働きませんか。

○事務系

<事務職>

・総務関係業務、人事関係業務、経理・契約関係業務、広報関係業務、事業用地取得等の業務を行います。様々な事務に携わることができます。

・上記のほかに、地域の状況を調査(水の利用、環境、営農や土地利用)、施設の改

築等の計画づくり、その計画により事業を実施した場合の経済効果の算定なども行います。

- ・近年では、一般事務の DX 推進（各部門の業務に係るシステム間の機能連携など）や IT 技術を活用した職員等支援による業務の効率化・高度化を推進しています。

## ○技術系

### <土木職>

- ・ダムや水路施設等の計画、設計、施工監理、施設の管理運用、環境調査、インフラシステムの海外展開、技術調査・研究開発等を行います。
- ・上記のほか、地域の状況を調査（水の利用、環境、営農や土地利用）、施設の改築等の計画づくり、その計画により事業を実施した場合の経済効果の算定なども行います。
- ・近年では、施設管理の DX 推進（遠隔化、自動化、可視化）や IT 技術を活用した職員等支援による業務の効率化・高度化を推進しています。

### <電気通信職>

- ・ダムや水路施設等における電気通信設備（通信観測設備、コンピュータ、受変電設備等）のメンテナンス、オペレーション、設備更新計画、設計・施工監理等を行います。
- ・近年では、施設管理の DX 推進（遠隔化、自動化、可視化等）や、IT 技術を活用した職員等支援による業務の効率化・高度化を推進しています。

### <機械職>

- ・ダムや水路施設等における機械設備（水門、ポンプ等）のメンテナンス、オペレーション、設備更新計画、設計・施工監理等を行います。
- ・近年では、施設管理の DX 推進（遠隔化、自動化、可視化等）や、IT 技術を活用した職員等支援による業務の効率化・高度化を推進しています。

### <建築職>

- ・ダムや水路施設等を管理するために必要な建築物の計画、設計、施工監理、建物点検等を行います。

---

## ■その他

- ・技術系（土木職、電気通信職、機械職、建築職）の最終合格者について、大学院等への進学を理由とする場合に限り、翌々年(2029年4月)までの入社留保を申し出ることができます。なお、入社時期については本人との面談等により決定いたします。

---

## ■法人の概要

- 名称 独立行政法人水資源機構
- 本社所在地 埼玉県さいたま市

- 事業内容 水資源開発基本計画に基づく水資源の開発又は利用のための施設の改築等及び水資源開発施設等の管理等
- 設 立 2003年10月1日  
(1962年5月に水資源開発公団として設立)
- 総事業費 1,165億円(2025年度予算)
- 職員数 約1,400名(2025年4月現在)

※水資源機構の業務概要等については、以下のページでご確認ください。

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/recruit/index.html>

---

## ■連絡先

- 問合せ先  
〒330-6008  
埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2  
人事部人事課 採用担当  
TEL:048-600-6521  
E-MAIL: saiyou\_1@water.go.jp

- 採用案内トップページ(リンク先)

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/recruit/index.html>



- 交通機関

JR 宇都宮線、高崎線、京浜東北線「さいたま新都心」駅から徒歩2分

## 2027年卒新規職員採用 選考フロー

